

## 東北地方の太平洋の沖合に設置したブイ式海底津波計の欠測について

東北地方の太平洋の沖合に設置した海底津波計（別紙）3 基のうちの 1 基からの観測データが、5 月 8 日 15 時から入手できなくなりました。原因について調査中であり、現在、遠隔操作による復旧作業を試みているところです。原因を特定あるいは復旧した場合はあらためてお知らせします。

この欠測により、海底津波計の近傍の海域が津波発生場所となった場合は、その津波を沖合で検知するまでの時間が最大で 10 分程度遅くなる可能性があります。なお、他の 2 基は正常に機能しており、引き続き沖合における津波の早期検知は可能であるとともに、地震直後の津波警報（第 1 報）は、地震計のデータをもとに津波の規模等を推定して発表するため、この欠測による影響はありません。

本件に関する問い合わせ先：

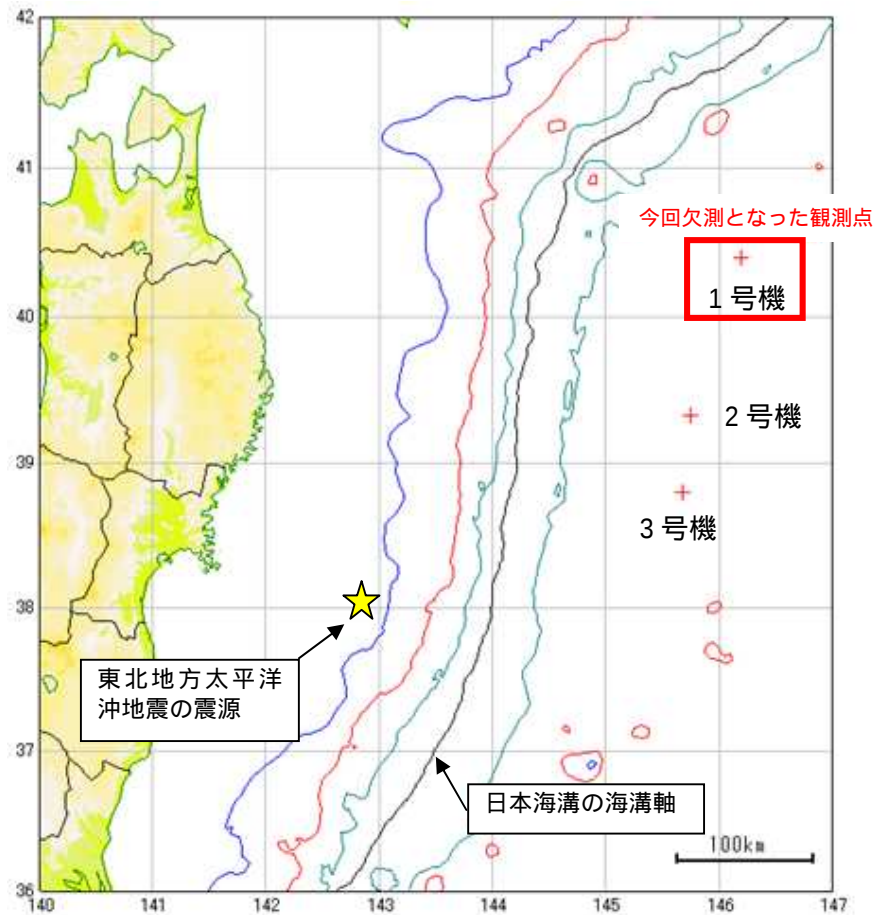
（ブイ式海底津波計について）

地球環境・海洋部海洋気象課 電話 03-3212-8341（内線 5146）

（津波警報について）

地震火山部地震津波監視課 電話 03-3212-8341（内線 4839）

## ブイ式海底津波計の設置位置について



[設置位置の緯度経度]

1号機：北緯 40 度 24 分  
東経 146 度 12 分

2号機：北緯 39 度 18 分  
東経 145 度 45 分

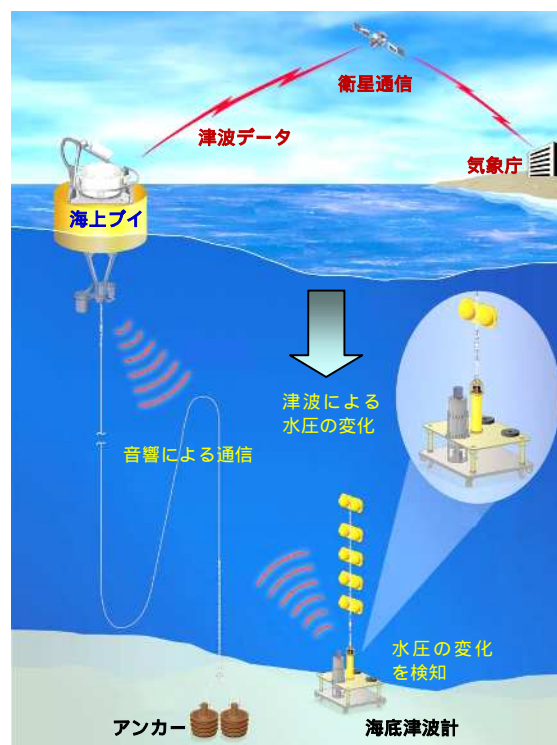
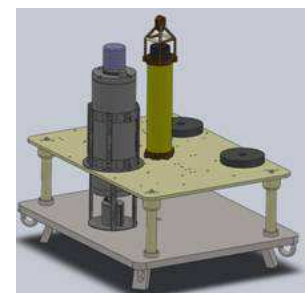
3号機：北緯 38 度 48 分  
東経 145 度 41 分

(東北地方の太平洋沖約 320 ~ 400km)

## ブイ式海底津波計の概要



海上ブイ

津波による水圧の変化を  
海底津波計が検知観測された津波データ(水  
圧の変化)を音響通信により  
海上ブイに送信衛星通信により津波デー  
タを気象庁に送信

海底津波計